

6. 各地域募集内容詳細

地域：プノンペン（カンボジア）

内容：企画展示：「日本食試食商談会」

◆基本情報

場所：プノンペン市内のジェットロ会議室又はバイヤー会議室

期間：2026年7月中旬

参加バイヤー：カンボジアにおける食品輸入・卸事業者、
有力小売店等



プノンペンで実施したバイヤーの試食の様子（2026年3月）

◆スケジュール〈4月期追加募集〉

4月中旬～5月下旬 募集開始（STEP1～STEP3）

6月上旬 採択通知

6月下旬 カンボジアへのサンプル輸送

7月上旬 サンプルのカンボジア到着、通関対応

7月中旬 試食商談会（サンプル・カタログをバイヤーへ紹介）、3日間を予定

8月上旬 バイヤーから指名のあった商品についてオンライン商談実施

◆対象商品

加工食品全般（飲料を含む、常温のみ）

※そのまま食べられるものを対象とします。例：業務用加工食品、電子レンジで温めれば食べられるインスタント・半調理済食品は可、菓子

※輸送業者が扱える食品

※カンボジアの輸入ライセンスの関係で牛肉、豚肉や鮮魚、野菜は対象外。

※賞味期限6か月以上。

※有望商品は健康志向に対応できる食品（免疫向上、低糖質、減塩等）。

◆特徴

①試食商談会

- ・プノンペン市内のジェットロ会議室又はバイヤー会議室にて商品を紹介します。
- ・バイヤーは日系および現地系の6社程度を想定しています。
- ・バイヤーに事業参加者のサンプル商品を試食していただきます。バイヤーが関心を持った商品については、後日オンライン商談を設定します。
- ・事業参加者の現地渡航も3社を上限に募集します。現地渡航者には現場でバイヤーへの商品説明と商談をしていただきます（通訳（商談時のみ）の無料手配も行います）。
- ・試食商談会終了後も、バイヤーのニーズに応じて随時商品情報を紹介します。

②WEBカタログを通じた商品PR

- ・商品情報をまとめたカタログを作成。来場できないバイヤーにもカタログをお届けします。

◆募集企業数

約30社。うち現地渡航3社（現地渡航希望者はSTEP 3でお申込みいただきます。なお、試食商談会開催のご案内は開催日の2～3週間前となります）

◆商品数

STEP2でご登録いただいた商品のうち、最大3SKUまで（カタログに掲載）

カンボジアにサンプル輸送いただくのは、試食用として3SKUの中から1SKUをお選びください。送付数量は6個までとなります。

6. 各地域募集内容詳細

地域：プノンペン（カンボジア）

内容：【ご案内】留意点・サンプル輸送方法・費用負担内訳

◆留意点

- ・カンボジアの輸入規制をご確認のうえ、お申込みください。詳細は「カンボジアの輸入規制」のページをご確認ください。
- ・ご提供いただいたサンプルが余った場合は、ジェットロで適切に対処させていただきます。

◆サンプル輸送方法

- ・サンプル輸送は事業参加者に手配いただきます。
- ・ジェットロが立てる輸入者を宛先として、輸出手続きは事業参加者に対応いただきます。
- ・カンボジアの関税支払も事業参加者負担となりますので、関税支払いまで対応できる輸送業者を利用ください。

【ご参考】

次の2社はサンプル輸出者への関税請求対応が可能ですが、推奨するものではありません。

- DHL 電話：0120-392-580、WEB：<https://www.dhl.com/discover/ja-jp>
新規登録される場合：<https://www.dhl.com/discover/ja-jp/sme360-dbo-d>
- Fedex 電話：0120-003-200、WEB：<https://www.fedex.com/ja-jp/home.html>
新規登録される場合：<https://www.fedex.com/ja-jp/open-account.html>

※EMS（日本郵便）の利用は関税支払の観点からお控えください。

※DHL、Fedexの輸送サービスを利用するためには、アカウントが必要となります。

※各社でサンプル輸送できない食品が定められていますので、HP等でご確認ください。

※両社が取り扱うことのできる商品・条件に差異が生じる場合があります。自社のサンプルが取り扱い対象となるのか否かは直接各社に確認をお願いします。

◆費用負担内訳

<ジェットロの負担>

- ・カンボジアにおけるサンプルの引き取りから会場までの輸送・保管に係る費用
- ・輸入代行費用（ジェットロが委託する輸入者）
- ・試食商談会の設置・運営・商談アレンジ・現地での商談通訳に係る経費

<事業参加者の負担>

- ・食品サンプル費（出品する食品サンプル代）
- ・カンボジアまでのサンプルの輸送費・関税・関連費用等
- ・必要に応じて成分分析表等の提出
- ・現地渡航費・滞在費（現地渡航する事業参加者のみ）

6. 各地域募集内容詳細

地域：プノンペン（カンボジア）

内容：【ご案内】カンボジアの輸入規制

◆カンボジアの輸入規制

- ・指定施設等が定められている品目については、輸出要件をクリアした商品であることをご確認ください。

（ご参考）[証明書や施設認定の申請（農水省）](#)

- ・ジェットロでは品目ごとに規制情報をまとめています。
お申込み前にご確認をお願いします。

（ご参考）[カンボジア - 農林水産物・食品 - 国・地域別に見る - ジェトロ](#)